

## 甲斐市教育委員会第6回定例会議事録

- 1 日 時 平成29年9月28日(木)午後1時30分
- 2 場 所 甲斐市役所 新館2階 教育委員会会議室
- 3 開 会 午後1時30分
- 4 出席者 【教育長】西山豊教育長  
【委員】長田明美職務代理者 新海宏子委員  
柳本博美委員 中込正久委員  
【説明員】生山勝教育部長 樋口充教育総務課長  
内藤和彦学校教育課長 土屋達巳生涯学習文化課長  
梅原剛スポーツ振興課長 保坂和也図書館長  
坂本公彦学校教育指導監 長田大地学事係員
- 5 傍聴人 なし
- 6 事務局 名取藤吾教育総務係長 河野晴美教育総務係員
- 7 前回議事録の承認 平成29年度 第5回定例会議事録 「承認」
- 8 教育長からの報告
- 9 議 題  
第1号 平成29年度要保護、準要保護児童・生徒の認定について
- 10 その他
  - (1) 平成29年9月甲斐市定例議会教育委員会関係一般質問について
  - (2) やはたいぬくんこどもあいさつ運動について
  - (3) 平成29年度全国学力・学習状況調査の結果について
  - (4) 平成29年度山梨県学力把握調査の結果について
  - (5) 「就学援助費制度」及び「入学、進学等祝金制度」の支給見直しについて
  - (6) 北朝鮮ミサイル・Jアラート発令時の学校対応について
  - (7) 金の尾遺跡発見40年記念シンポジウムについて
  - (8) 第70回山梨県体育祭り結果について
  - (9) 10月の行事予定について
- 11 閉 会 午後3時15分

○開 会

事務局 開会を宣する。

## ○あいさつ

教育長

こんにちは、お彼岸もすぎ、暗くなるのも日に日に早くなってきました。

世の中が大きく変化しています。地震や気象異常による水害や、大雨をもたらす台風被害など昔はなかった災害が多くなっているように思います。

世界の動きも、アメリカと北朝鮮がとても危ない関係になっています。戦争が起こったら、日本は大きな影響を受けます。核戦争に発展したら、映画でいう「猿の惑星」や「北斗の拳」のように人類の文化や環境は、すべて破壊されるかもしれません。唯一の被爆国である日本はこの争いをやめさせる努力をしなければなりません。「子供たちを再び戦場へ行かせない」と言うようなレベルの戦争ではないはずです。

日本の国内も大きく動いています。急に衆議院の解散があり、10月22日には総選挙となりました。希望の党の設立や、民進党の動向など政党や政治がどのように動いていくのか予想が付きません。

近くでは、投票所や開票所となっている学校など、学園祭や運動会は終わっていますが、いろいろな予定の変更もあり、大変だと思います。

あと3日で9月が終わります。一年の折り返し地点になります。9月議会が終わり、来年度の予算立てに向かう時期となります。

10月11日には各学校に対しての予算説明会が行われます。人事評価では校長・教頭の面談を行います。10月1日と1月1日が評価の基準日となります。

2学期の後半からは、管理職登用検査や、29年度末人事作業に入ります。よい結果となるよう努力していきたいと思います。

それから、中北教育委員会連合会の研修も10月3日に行われます。事務局が甲斐市なので、教育総務の課長や係長は大変だと思います。三鷹市の小中一貫教育の制度や組織、実績や今後の方向性など研修していきたいと思います。よろしくお願いいたします。

教育的課題にも取り組んでいかなければなりません。貧困化、学力向上、教員の多忙化対策、創甲斐教育の推進などたくさんの課題があります。研究指定校の公開などを含めて、少しでも甲斐市の子供たちのために頑張っていきましょう。また、生涯学習やスポーツ、文化などについても教育委員会すべての課や図書館や給食センターなど、みんなで力を合わせて実践していきましょう。よろしくお願いいたします。

## ○教育長報告

教育長

今月もお忙しいところ、ご参会いただきまして有難うございます。

それでは、9月の諸報告をさせていただきます。1ページをご参照いただきたいと思います。主なものについてご報告申し上げます。

まず、2日の午後には、甲斐市文化協会主催の文化講演会が開催されました。講師は、元大相撲力士で、現在はNHK大相撲解説者など幅広く活躍されている舞の海秀平さんでした。現役力士時代のいろいろな苦労話やいろいろな力士のエピソードなどユーモアを交えて話され、とても楽しい講演会でした。会場の敷島総合文化会館の大ホールは、整理券対応の満席で、100人ぐらいの人があふれてしまったとのことでした。

3日の日曜日には、総合防災訓練が実施されました。分散会場方式で、基本的には各自治会の1次避難場所で、各自主防災組織の計画に沿って行われました。併せて、消防本部、自衛隊、NTT東日本などの協力をいただいての関係機関合同訓練が敷島南小学校で実施されました。委員の皆様方も、それぞれの地区会場での参加だったと思います。お疲れさまでした。

4日には、市町村教育委員会連合会による平成30年度の県教育施策及び予算に関する要望書の提出が行われました。連合会の正副会長と常任理事によりまして、県の教育長へ直接申し入れを行いました。2月頃文書で回答いただけるとのことです。

8日は、双葉中と竜王北中の学園祭を見学しました。双葉中の誠樹祭は、開祭式と1年生の演劇「夢から醒めた夢」と学年合唱を、竜王北中の紫龍祭は2年生の演劇「浅川巧物語」を見せていただきました。熱意を感じました。よかったです。

午後4時から県外大会補助金交付式を行いました。今回は、第72回国民体育大会グランドゴルフ競技会愛媛大会に出場する2名の選手への交付式でした。

12日には、市議会の9月定例会が開会され、報告案件1件、条例改正や補正予算など一般議案10件、決算に関する認定案件12件、合計23案件が提案されました。これらの案件につきましては、各常任委員会での審議を経まして、9月21日の本会議で可決されております。

なお、9月22日から本日まで、決算審査特別委員会が開かれておりまして、10月2日の本会議で28年度の決算が承認されて閉会される見込みであります。

また、一般質問は、議会冒頭の12日、13日、14日に行われました。教育委員会に関するものにつきまして、後ほど部長の方からご報告いたします。

14日午前9時から、県外スポーツ補助金交付式を行いました。第17回日本スポーツマスターズ2017兵庫大会に出場するソフトボール女子の

甲斐体協ドリームチームでした。台風の心配もありますが、頑張っしてほしいと思いました。

15 日午前は、玉幡中と竜王中の学園祭の見学に行きました。竜王中の翔龍祭では 1 年生の演劇「西遊記」を、玉幡中の緑水祭では 1 年生の合唱コンクールを観ました。両校とも子供たちのエネルギーを感じました。素晴らしかったです。

18 日午前 10 時より、双葉体育館で全国ママさんバレーボール冬季大会山梨県予選会が行われました。中央大会で、県下 6 ブロック、8 チームのトーナメントの試合形式で、1 チームが全国大会に出場権を得るということでした。どのチームもレベルが高くて驚きました。優勝は敷島チームでした。

20 日午後に県外スポーツ大会補助金交付式を行いました。今回は第 30 回関東バレーボールいそじ大会の出場権を獲得した、竜王東クレールチームと双葉アミカルチームでした。甲斐市から 2 チームの参加でした。頑張ってください。

22 日午後 2 時から、学校図書寄付贈呈式を行いました。甲斐市建築家協会から各学校へ書籍をいただきました。有効使用していきたいと思います。

23 日には、大弍学問祭りに参加しました。郷土の生んだ大学者山縣大弍の遺徳を顕彰し、市民相互のふれあいと、連帯感の高揚による調和に満ちたまちづくりを推進することを目的とした山縣大弍学問祭りでした。天気も良かったのでたくさんの人で賑わいました。

午後 4 時 40 分から教育委員全員参加で、山縣大弍書道展表彰式が行われました。市内 11 小学校全児童参加で各クラスの代表作品 2 点、総数 299 点の中から選ばれた 35 名の各賞の表彰式でした。今年度から西嶋和紙工業協同組合理事長賞が加わり、書道展が一層活気づきました。どの作品も素晴らしく、日頃から字をきれいに丁寧に書く練習を重ねていることが伝わってきました。

24 日午前 11 時から、山梨 QB ティップオフパーティーが日本航空学園で行われました。10 月 7 日から始まる Wリーグの健闘を願って、みんなで応援しました。今シーズンは、33 試合が予定されていますが、早く 1 勝をあげてほしいと思いました。

午後 6 時半からは、タラマラハイスクール歓迎レセプションが双葉公民館で行われました。懇親会では、タラマラハイスクール友好交流団とホストファミリーの自己紹介や、甲斐きらめきたいによる、「よさこい」の披露などがありました。今夜からホストファミリーと合流して 11 日間のホームステイが始まります。生活を通して国際交流の成果を期待しま

す。

25 日月曜日は第 2 回管理主事地教委訪問でした。今回の学校訪問は 9 月 4 日に甲斐市の学校から始まり、22 日の午前中に甲斐市 16 校すべてが終了したとのことでした。地教委訪問では、管理主事と教育委員、事務局との話し合いで、学校の様子や、全体的な人事の動向、教育課題などについて意見交換が行われました。

27 日夜 7 時から、第 1 回甲斐市版ネウボラ事業推進協議会でした。内容は、子育て世代包括センター事例集や業務ラインの説明。甲斐市版ネウボラ事業における新規事業についての情報交換等でした。

28 日午前 8 時 30 分から、タラマラハイスクールの表敬訪問を受けました。ホームステイ 5 日目ですが、もう家庭にも日本の生活にも少しは慣れたでしょうか。

きょう午後 1 時半より 9 月定例教育委員会が行われております。

30 日には、甲斐市のすべての小学校で運動会が行われます。来賓として参加されるみなさん、よろしく願いいたします。

以上、9 月の諸報告とさせていただきます。

教育長

議題の審議に入ります前に、議題第 1 号「平成 29 年度要保護・準要保護、児童生徒の認定について」は、個人情報に関する事項が含まれます。したがって、甲斐市教育委員会会議規則第 15 条の規定により、議題第 1 号を非公開とすることについてお諮りします。

非公開とすることにご異議はございませんか。

一 同

異議なし。

教育長

ご異議がありませんので議題第 1 号は非公開といたします。

【ここから非公開】

○議 題

第 1 号 平成 29 年度要保護・準要保護、児童生徒の認定について

教育長

非公開とした議題第 1 号「平成 29 年度要保護・準要保護、児童生徒の認定について」の審議が終わりましたので、これより公開とします。

【ここから公開】

○その他

(1) 平成 29 年 9 月甲斐市定例議会教育委員会関係一般質問について

事務局

(資料説明)

教育長

説明が終わりましたが何か質問等ありますか。よろしいですか。

一 同

異議なし。

(2) やはたいぬくんこどもあいさつ運動について

事務局

(資料説明)

教育長

説明が終わりましたが何か質問等ありますか。よろしいですか。

一 同

異議なし。

(3) 平成 29 年度全国学力・学習状況調査の結果について

(4) 平成 29 年度山梨県学力把握調査の結果について

事務局

((3)、(4) の資料説明)

教育長

長い期間の資料があればデータが出るかもしれませんが、まだそこまでの資料がないということ、また学年によって違うというところがありますね。

事務局

今年の中学 3 年生は、小学校の時から点が取れないというところがありました。昨年の県のテストでもよくなかったので、改善もしていたのですがなかなかテストの点には反映できなかったというところがあります。

教育長

各学校でも分析して取り組んでいるようですけどね。

事務局

沖縄の成績が上がってきていますよね。何かありますか。

事務局

一説には直前に過去問題を振り返ったということを知りました。

B 問題というのはとても特徴的で、昔からの問題とはかなり違います。思考力を問う問題です。数学的な内容も入ってくるのですが、説明を求める問題で、かなり正確なことを理解しているのですが、説明が正解の区域に入っていないとはじかれてしまいます。出題者の意図に沿った理解をしたうえでの解答が必要です。

事務局

秋田、福井が毎年いい成績ですが、そういう対応は学校で取り組んでいるということですよ。

事務局

秋田、福井は県をあげて取り組んでいて、体制が違います。福井は教員の小中の入れ替わりなど連携をして、流れを作っています。秋田県は

家庭を含めて地域の意識が高いです。思考力を鍛えるような家庭学習を含めて学習習慣がついています。

山梨県は低かったけど上がっていったというところもあります。

継続という基盤づくり、学力の基となる部分に力を入れていっています。

事務局

福井も秋田も高いですが、どちらも福井式、秋田式というのがあります。福井のやり方と秋田のやり方はまた違います。共通しているところは、指導主事の数も非常に多くて、教育事務所も山梨は減らしていく方向ですが、福井とか秋田は増やしていく方向で、そこに人を当てて、何度も学校訪問をして、必ず1回2回は研究授業をしてというような取り組みをしています。

委員

昔から教育県長野と言われていましたが、学力テストが始まったら、あまり話題に上ってきません。今まで長野が培ってきた動物の体験を通した命の大切さを学ぶ特色ある教育は、学力テストには通用しないのかあまり聞かなくなってしまうました。

教育長

また、違う方向から進めていますよね。

委員

信州大学の附属小学校は、全然違います。どの方法がいいのかわかりませんよね。

事務局

国語、数学、算数には反映がなかなか難しいですが、トータルして長いスパンでどうかというところですね。

委員

生きる力がどうついてくるかということがありますよね。

これだけに絞ってではなく、トータルで考えていくということですよ。

委員

質問紙調査の結果はとてもいい、全国平均をはるかに超えています。質問紙調査の結果がいいところは学力も高いのでしょうか。それとも、学力は高いけど質問紙調査の結果はあまり良くないということもあるのでしょうか。

事務局

全体の平均点がどれくらいということはわかるのですが、市町村の様子を正確には把握できません。近隣の市の様子を聞くと点の高くないところは質問紙の結果もよくないというところがあります。

委員

この結果にほっとしているのですが、これに期待して学力も少しずつついていくかなと思うのですけど。

事務局

質問紙の結果は去年までも悪くはなかったです。

委員

学校教育については、子どもたちは満足しているということですね。

委員

あいさつを全16校で取り組もうとか、下駄箱をきれいにしようと取り組むとか一つの取り組みが市全体で行われていて、そこから子どもたちも授業の中でわかるまで質問しようという意欲が一つの高い水準を保っている、遠慮なく取り組んでいけるということにつながっていると思います。長い間取り組んできたという大きな実績がある気がします。この中で子どもたちが培っている心の教育というものが浸透してきています。道徳にしても、合併してからずっと続けている一つの教育の柱として、それが子どもたちの中に浸透している、わかっているということがあると思います。この取り組みを発展させるという方向に行けばいいと思います。

委員

教師間の差が無くなって先生たちが同じ方向を向いて取り組んでいるので、学級間での違いが無いし、対外的にも同じことをしているという安心感があります。

委員

学校でもある質問については高いレベルの数値を示すというのはそういうことの表れではないかと思います。格差が学校にあるというのは全体的な取り組みの中で学校の取り組みに委ねているというのに見えるような気がします。このことは非常に大切なことだな、大きなものが蓄積されてきているなと感じます。

教育長

小中の連携とか横の連携とか、もっと学力的な要素を入れていくことも出来るし、今、文科省で言っている家庭学習、家庭と学校との協力で育てていくという施策も甲斐市では基礎が出来ているのでとれますよね。

教育長

他にご意見、ご質問はありますか。よろしいですか。

一同

異議なし。

(5) 「就学援助費制度」及び「入学、進学等祝金制度」の支給見直しについて

事務局

(資料説明)

委員

子育て支援課で行っていた入学、進学等祝金制度は無くなったということですね。

事務局

平成28年度実績で、小中学校入学者、中学校卒業者に合計171人、247万円を支給しましたがこれが無くなります。その分6,579,263円を支給します。差引410万円ほど増えるということになります。子育て支援課の制度は無くなりますが統合することによって増額支給となります。



ほぼ対象者は同じです。この結果、就学援助については県内でもトップクラスになります。

委員

所得区分で上限と下限がありますが、その境目のところをどうするのかということがありますよね。この問題はどういう区割りになってもあるということですよ。

国で言っている無償化ですが、何を無償化にしているのかということです。教科書を配布すれば無償化なのか。高校は授業料があるのでそれが対象になるのでしょうか、小中学校での対象はどういうものがあるのか。無償化の範疇が全体に伝わらない、言葉だけで誤解をまねいているところが多いと思います。

委員

根幹となる法律には無償化としか書いてないですよ。

委員

ただ無償化ということだけを言って、説明責任が果たされていない状況があるのかなと思います。

教育長

県や市で一律だったら言えるけどそれぞれ違うんですよ。

委員

無償化については親に負担をかけないものについてはこの項目ですということを具体的に示せばいいと思います。

委員

ひとり親家庭というのは、母子家庭、父子家庭だと思いますが、最近祖父母が育てているという場合がありますが、そういう家庭も対象になるのでしょうか。

教育長

ひとり親世帯については子育て支援課になるようなので、確認をしてください。

教育長

他にご意見、ご質問はありますか。よろしいですか。

一同

異議なし。

#### (6) 北朝鮮ミサイル・Jアラート発令時の学校対応について

事務局

(資料説明)

教育長

北朝鮮のミサイルに関してということですね。

事務局

地震などについては既にそれに対応するマニュアルが作られています。

教育長

ミサイルをとっても恐れている子どもたちがいるということを聞きます。そういうことにもケアも必要かもしれませんね。

委員

時間帯によっては、職員が学校に来ることができず、早朝の部活動などで子どもたちだけが来てしまっているということもありますよね。

いろいろなケースを考えなければいけません。

委員  
事務局  
委員  
事務局  
事務局  
委員  
事務局  
事務局  
教育長  
一同

こういう場合の職員の対応はどうなっているのでしょうか。

これまで発射されたミサイルの状況ですと職員は通常勤務となります。

学校の方が安全かもしれませんね。

中学校のマニュアルには休日の対応がありますが、これは部活を想定しているということですね。

そのとおりです。

最近ラジオで山梨は地下が無いので、近くで頑丈な建物として思いつくのは学校ですねとアナウンサーが言っていました。これを聞いて、学校へ駆け込む人が大勢いるのかなと思いました。そういう人への対応は特に今は考えてはいないですよ。

本当に危険が迫っていたら、拒否することはできないと思います。

ここに「屋外の場合は近くの建物や地下に避難する。」とありますが、2週間前にはこれは「近くの頑丈な建物や地下に避難する。」でした。しかし、近くに頑丈な建物は無いということで、頑丈という言葉は除かれました。

他にご意見、ご質問はありますか。よろしいですか。

異議なし。

(7) 金の尾遺跡発見 40 年記念シンポジウムについて

事務局  
教育長  
一同

(資料説明)

ご意見、ご質問はありますか。よろしいですか。

異議なし

(8) 第 70 回山梨県体育祭り結果について

事務局  
教育長  
一同

(資料説明)

ご意見、ご質問はありますか。よろしいですか。

異議なし

(9) 10 月の行事予定について

事務局  
教育長  
一同

(資料説明)

ご意見、ご質問はありますか。よろしいですか。

異議なし。

○閉 会

事務局

本日、本定例会に付議された議案の審議を全て終了したので本定例会の閉会を宣する。

閉会時間

午後 3 時 1 5 分